

公開シンポジウム

「言語理論とフィールド言語学によるデータの接触点」

李 勝勲

国際基督教大学

seunghun@icu.ac.jp

言語理論と言語データは密接に関係する：言語データは言語理論のさらなる展開へとつながり、言語理論はフィールドデータの適切な収集方法に影響を与える。近年、言語理論が実証的なフィールドデータによって裏付けされ、両領域の相互作用がより明確になっている。これまで記述が網羅されていなかった言語が詳細に記述されることによって、言語類型論の発展と、音声、音韻、形態、統語などの言語のモジュールに関する理解促進を深めることに貢献した。今回の公開シンポジウムでは、言語理論がフィールド言語学にどのような影響を与えるのか、フィールドデータが共時的ならびに通時的言語理論の展開にどのような可能性を提供するのか、さらに言語類型論やコーパス言語学がフィールドデータからどのような情報を得ることができるのかについて、最新の見解を提供する。